

循環器外科・麻酔科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 糖尿病患者における心臓手術中の脳酸素飽和度に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院麻酔科

[研究責任者] 森 敏洋 （麻酔科・助教）

[研究の目的]

心臓手術中、脳に十分な酸素が届いているかを監視する事は極めて重要です。その目的で、最近、脳血管の酸素の値を、額にシールのように貼って測定する機器が使用されています。

心臓手術を受ける患者さんの重要な合併症のひとつとして糖尿病がありますが、現在、脳血管の酸素の値が、糖尿病のある・なしでどのように違っているか、よく分かっていません。

この研究では、過去に当院において心臓手術を受けた、糖尿病がある患者さんとならない患者さんで、脳血管の酸素の値に違いがあるかを明らかにし、今後同様の手術を受ける患者さんの脳に十分酸素が届いているかの評価を、より正確にできるようにすることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2011年1月から2014年12月までの期間、北海道大学病院循環器外科で、人工心肺使用の冠動脈バイパス術・弁形成術・弁置換術を施行した成人患者さん

●利用するカルテ情報

- ①基本情報：年齢、性別、身長、体重
- ②疾患情報：疾患名、手術名、治療内容
- ③血液検査結果：肝機能、腎機能、電解質、血算、血液凝固系
- ④画像検査所見：CT、MRI、心エコー
- ⑤手術（麻酔）中の脳酸素飽和度（近赤外分光計INVOS5100Cで測定）
- ⑥手術（麻酔）中・集中治療室での血圧、中心静脈圧、中心静脈酸素飽和度、末梢動脈血酸素飽和度、呼気二酸化炭素濃度、体温

- ⑦ 手術・麻酔記録からの情報：麻酔時間、手術時間、人工心肺時間、大動脈遮断時間、輸液・輸血の種類と量、尿量、麻酔法、その他使用薬物
- ⑧ 集中治療記録からの情報：術後気管挿管時間、集中治療入室日数、神経学的検査所見、30日死亡率

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院麻酔科 担当医師 森 敏洋

電話 011-716-1161(内線 5982) FAX 011-706-7861